

# 陽光

地域の皆様の支えを温かな日差しと感謝しつつ……

千歳市北陽3丁目9番1号

TEL 42-3441

## 心温まる交流

校長 野尻一裕

早いもので令和2年が終わろうとしています。今年の『新語・流行語大賞』が「3密」に決まりましたが、この言葉には感染症予防について注意すべき心得が短くまとめられています。

さて、先日の保護者アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。今年度は紙の用紙ではなくインターネットを使った電子アンケートで行いました。回収率は90.5%という高率でした。記述欄にも多くのご意見を寄せていただきました。本校教育へのご理解と期待の表れと捉えています。学校では、この保護者アンケートと全児童を対象にして実施した児童アンケート、さらに職員による内部評価といった多面的なデータをもとに、今年度の教育活動の反省を行い、次年度の方向付けを行っているところです。

今月10日と11日の2日間、2年生が生活科で『きてクレヨン！わくわくフェスティバル』というお祭りを開き、1年生を招待してくれました。体育館いっぱいに楽しそうな出店が並びました。2年生が工夫を凝らし、1年生を喜ばせようと考えたものです。次々にお客さんの1年生が並びます。2年生が1年生におもちゃの作り方や遊び方を教えてあげている様子があちらこちらで見られました。たくさん景品をもらって大満足の1年生でした。この学習の目標は、「自分の表現作品を使って、身近な人々と関わることの楽しさが分かり、進んで交流しようとする事ができる。」でしたが、目標を十分に達成することができました。同時に、1年生にとっても2年生との関わりを通して、人とのふれあいの大切さや心地よさを学び、また来年の自分たちのあるべき姿を2年生から学ぶ機会にもなりました。



こういった異学年との交流は、互いの子ども達に、よい影響をもたらします。日常的にも、休み時間に6年生が1年生と一緒に遊んでいたりと、同じ廊下を使う5年生が1年生を気遣ったりする様子を目にすることがあります。また、学習ボランティアの方にミシンの操作方法を教わる5年生の真剣な表情も見られます。人と人との交流には、心を温かくする働きがあるようです。

いよいよ明日から冬休みです。年末年始の慌しさの中で、あっという間に終わってしまいそうですが、しっかりとした計画のもと、途中で投げ出すことなく、最後までやり通したという実感を味わわせることが大切です。ご家庭でもご支援をお願いいたします。

今年一年、保護者の皆様、地域の皆様には、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。